

平成29年12月12日
 東日本高速道路株式会社関東支社

**E51 東関東自動車道(鉾田IC～茨城空港北IC間)が
 平成30年2月3日(土)15時 には開通します。**

NEXCO東日本(東京都千代田区)が建設を進めてきた **E51** 東関東自動車道の鉾田インターチェンジ(IC)～茨城空港北ICまでの区間(延長約9km)が、平成30年2月3日(土)に開通します。

なお、開通式典については、改めてお知らせします。

【開通日時】 平成30年 2月 3日(土) 15時00分

【開通区間】 **E51** 東関東自動車道

鉾田IC(茨城県鉾田市飯名) ～

茨城空港北IC(茨城県東茨城郡茨城町鳥羽田)

【車線数】 暫定2車線

【開通延長】 8.8km

【路線図】



【拡大図】



■ 鉾田ICと主要IC間の料金表

○ 通常料金

(料金:円)

道路名	IC名	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
東関東道	茨城空港北	350	400	440	550	800
北関東道	茨城町東	630	750	870	1,140	1,780
	茨城町西	580	690	790	1,030	1,610
	友部	830	990	1,160	1,530	2,450
	桜川筑西	1,210	1,470	1,730	2,320	3,760
	宇都宮上三川	1,690	2,070	2,450	3,310	5,400
常磐道	水戸	840	1,010	1,180	1,560	2,500
	三郷	2,370	2,920	3,470	4,710	7,750
東水戸道	水戸南	710	840	980	1,280	2,030
	ひたちなか	1,020	1,200	1,390	1,900	3,010

○ ETC時間帯割引

今回開通する「鉾田IC～茨城空港北IC」には、以下のETCの時間帯割引が適用になります。

割引名称	主な内容
深夜割引	0時～4時の間に通行 30%割引
休日割引	軽自動車等および普通車が対象：土日・祝日に通行 30%割引

※ 割引の適用条件等の詳細については、NEXCO東日本のホームページ「ドラぷら (<http://www.driveplaza.com/>)」をご確認下さい。

＜今回の開通により期待される主な効果＞ 【平成29年11月30日 記者発表済(再掲)】

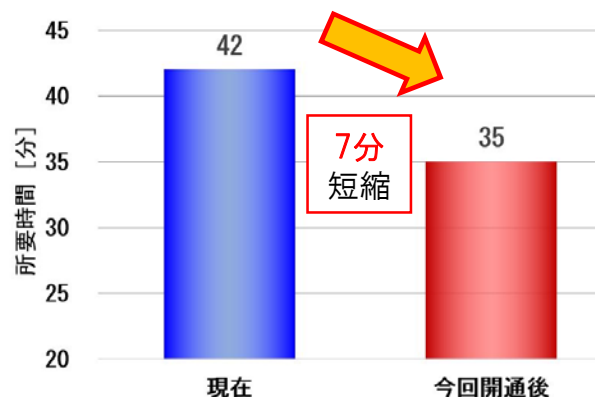
- アクセス性の向上による周辺都市間の連携強化に寄与 (P3)
- 道路ネットワークの拡充による農産物輸送の利便性向上 (P4)
- 観光の活性化 (P5)
- 地域の安全・安心の確保 (P6)

～アクセス性の向上による周辺都市間の連携強化に寄与～

- 今回の開通により、鉾田市から茨城県を中心とするJR水戸駅への所要時間が**約7分短縮**するなど、アクセス性の向上が期待されます。
- 更には、茨城県内の東関東自動車道が全線開通すると、潮来市からJR水戸駅が**約20分短縮**され、周辺都市間の連携強化に寄与することが期待されます。

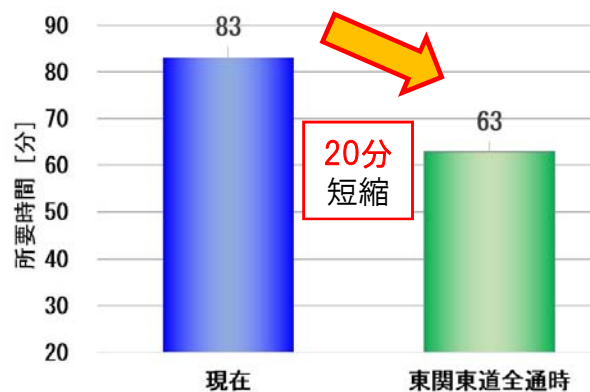


■ 鉾田市からJR水戸駅までの所要時間



※H22道路交通センサス 昼間12時間平均旅行速度を用いて算出

■ 潮来市からJR水戸駅までの所要時間 (茨城県内の東関東自動車道が全線開通した場合)

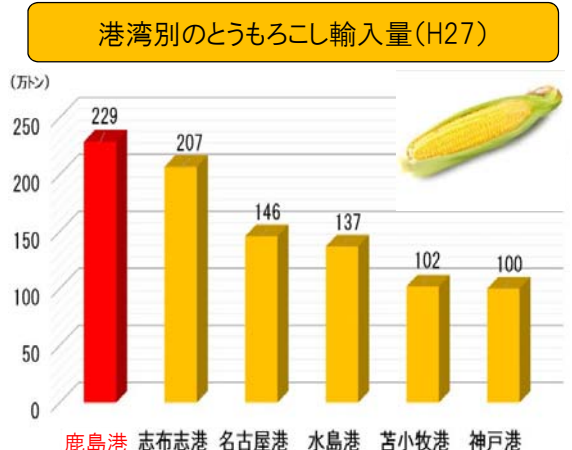
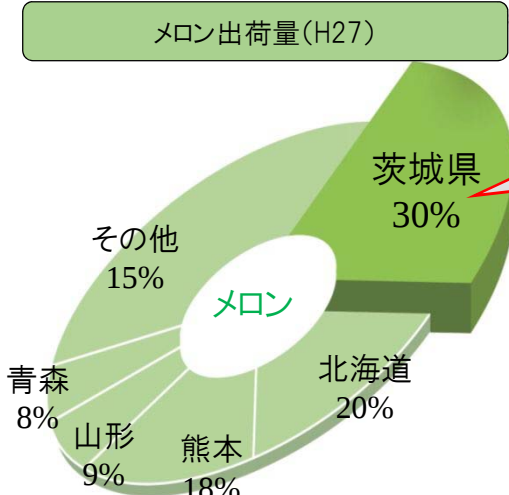
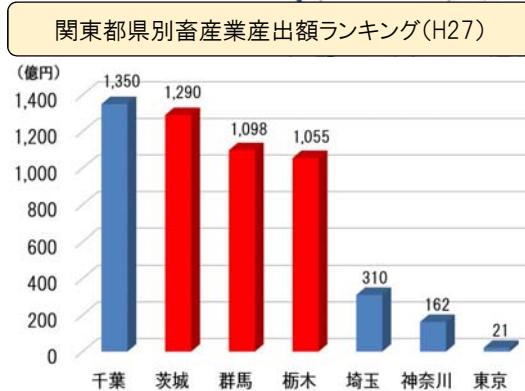


※H22道路交通センサス 昼間12時間平均旅行速度を用いて算出

～道路ネットワークの拡充による農産物輸送の利便性向上～

- 茨城県は、特産品であるメロンの出荷量が全国1位であり、県内では鉾田市から最も多く出荷。販売エリアの拡大や輸送品質の向上が期待されます。
- また、鹿島港(※国際バルク戦略港湾)は、とうもろこしの輸入量が全国1位。畜産業産出額が多い北関東地域へのアクセス性の向上が期待されます。
- 今回の開通により、消費の拡大など地域産業の活性化が期待されます。

※国際バルク戦略港湾:資源、エネルギー食料等の安定的かつ安価な供給のため選定された港湾



- JAほこたでは、メロンなどを中心に多くの農作物の取扱いをしています。鉄道の貨物ターミナルも近隣にないので、出荷はトラック輸送に頼っています。
 - 都心、東北、北関東方面の出荷は高速道路を使いますので、販路拡大に期待しています。
- ヒアリング結果(NEXCO東日本調べ)

～観光の活性化に期待～

- ・ 茨城県内の観光入込客数は、約5割が県外からの観光客であり、県外観光客数は増加傾向。
- ・ 今回の開通により、周辺高速道路ネットワークのアクセス性が向上し、広域的な観光客の集客が期待されます。
- ・ 海外からの茨城県を周遊・宿泊するツアーの催行数が年々増加。インバウンド観光の更なる推進が期待されます。
- ・ 更には、茨城県内の東関東自動車道が全線開通すると、他の高速道路とネットワーク化が図られ、周辺の観光資源へのアクセス性が向上し、周遊機会の増加が期待されます。

①偕楽園



※H29年水戸の梅まつり(2/20～3/31)
来場者は約49万人

④牛久大仏



※世界一の大仏様(地上120m)

②国営ひたち海浜公園



※H29年のGW(4/29～5/7)9日間の
入園者数は約58万人

③鹿島神宮



※H29年の初詣(1/1～1/3)3日間の
参拝者は約70万人

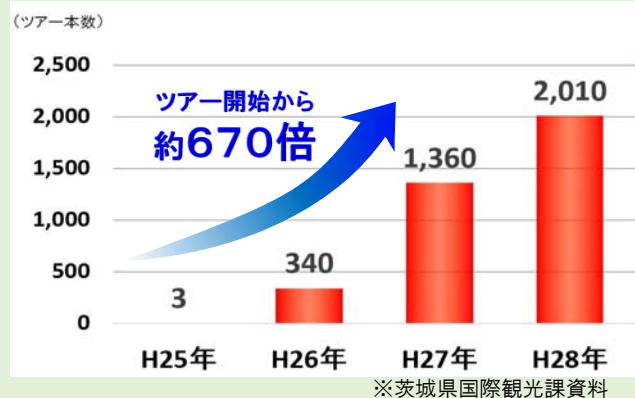


県外からの観光客が約5割。
観光客数は増加傾向。

茨城県の観光入込客数の状況



海外からの茨城県周遊ツアー催行数



～地域の安全・安心の確保(災害時のリダンダンシーの確保)～

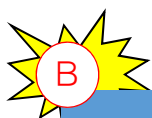
- 茨城県内の東関東自動車道、常磐自動車道、国道51号は、「第1次緊急輸送道路」に指定されているものの、東日本大震災時にはその一部が通行不能になりました。
- その中でも、東関東自動車道は、3月11日の発災から5日後に通行止めを解除し、当時通行止めとなっていた国道51号の代替路として利用されました。
- 今後、茨城県内の東関東自動車道の整備により、更に災害時の代替路が確保されることで、緊急輸送道路ネットワークの強化が図られ、地域の安全・安心を確保できます。

■ 東日本大震災時の通行不能箇所



3/21 通行止め解除

盛土崩落、路面陥没、波打ちが発生した常磐自動車道水戸IC～那珂IC付近



3/16 通行止め解除

茨城空港IC付近で段差が発生した東関東自動車道



3/23 通行止め解除

段差が発生した国道51号大洗町成田町

